人権って、なに？

　あなたは人権と聞いて、どのようなことを思いうかべますか？

　人権と聞くと、何かむずかしく考えてしまいませんか？

　人権とは、誰もが生まれながらにして持っている、人間として幸せに生きていくための権利です。

　そして、わたしたち一人ひとりにとってかけがえのない大切なものであり、人が生きていくうえで無縁でいられないものでもあります。

　わたしたちは、「自分の個性や能力を生かして働きたい」「健康で文化的な生活がしたい」など、幸せに暮らせるようさまざまな願いを持っています。そして、この願いがかなうよう日々努力しています。

　しかし、わたしたちのまわりには、女性、子ども、高齢者、障がい者、同和問題、外国人、多様な性などにかかわる問題やインターネットによる人権侵害など、さまざまな人権問題があります。

　わたしたちは、誰もが平等で幸せに生活できるように、お互いを尊重し、力をあわせて思いやりのこころを大切にする社会を築くことで、はじめて一人ひとりが豊かに生きることができるのです。

　この冊子では、人権をさまざまな角度から見つめ、個別の人権問題をわかりやすく解説しています。

　人権についての行政の取組などの情報に触れていただくことで、人権を自分自身にかかわる身近な問題として、気づき、考え、行動していただきたいと思います。